

通し番号	記入不要
------	------

分類番号	R06-54-21-03
------	--------------

二期作の1作目の利用に適した春まきサイレージ用トウモロコシ品種	
<p>[要約] 相対熟度 (RM) 100～126の10品種を4月2日に播種して、7月17日～8月1日に黄熟期で収穫する。倒伏の発生率の平均値は0.5%、折損の発生率の平均値は2.2%で、根腐病の軽微な発生が認められる。TDN収量の平均値は147.3kg/aであり、DKC5911とSM6343が最も多収である。34N84は多収であり、倒伏や折損の発生がなく、トウモロコシ二期作の1作目に利用する品種に適する。</p>	
畜産技術センター・企画指導部・企画研究課	連絡先 046-238-4056

[背景・ねらい]

トウモロコシ二期作栽培体系における1作目に利用する品種の選定のため、市販されている品種を中心に飼料用トウモロコシの品種比較試験を行う。

[成果の内容・特徴]

- 1 相対熟度 (RM) 100～126 の 10 品種について比較する (表 1)。
- 2 全ての品種が8月上旬までにミルクラインが4.0～6.5となり黄熟期に達し、収穫が可能である (表 2)。
- 3 倒伏の発生率の平均値は0.5%であり、DKC5210 および SM6343 は2.5%と軽微な倒伏が認められる (表 2)。
- 4 折損の発生率の平均値は2.2%であり、P9400 は9.1%と高い (表 2)。
- 5 病害は、根腐病が発生し、発生率の平均値は1.3%であり、DKC5110、LG30500、DKC5911 および SH5702 に2.5%～5.0%と軽微な発生が認められる (表 2)。
- 6 TDN 収量の平均値は147.3kg/a であり、DKC5911 と SM6343 が166.4kg/a と最も多い (表 3)。
- 7 乾物率の平均値は29.4%であり、全ての品種がサイレージの調製に適する25～35%の範囲である (表 3)。
- 8 雌穂重割合の平均値は45.7%であり、LG30500 は49.9%と最も高い (表 3)。
- 9 34N84 は多収であり、倒伏や折損の発生がなく、トウモロコシ二期作の1作目に利用する品種に適する。

[成果の活用面・留意点]

- 1 4～7月の気象条件は、平均気温の積算温度が2,686℃ (平年差+200℃)、積算日照時間が619時間 (平年差+68時間)、積算降水量が594mm (平年差+115mm) であった。
- 2 4月2日に播種し、7月17日～8月1日に収穫した。
- 3 単年度の試験成績である。

[具体的データ]

表1 4月播種試験供用品種

No	品種名	商品名	RM	会社名	備考
1	P9400	パイオニア100日	100	サナテックシード	奨励品種
2	DKC5210	KD100エボワス(DKC5210)	100	カネコ	1年目
3	TH2176	ロイヤルデントロブスト105	105	タキイ	2年目
4	DKC5110	KD105リコッタ(DKC5110)	105	カネコ	1年目
5	34N84	パイオニア108日	108	サナテックシード	奨励品種
6	LG30500	スノーデント110	110	雪印	奨励品種
7	DKC5911	KD110ラングル(DKC5911)	110	カネコ	1年目
8	SH5702	スノーデント118R	118	雪印	奨励品種
9	SH9702	試作品種	120	雪印	2年目
10	SM6343	スノーデント凄夏	126	雪印	2年目

表2 4月播種試験生育調査結果

No.	品種名	発芽期	雄穂 開花期	絹糸 抽出期	収穫日	発芽 ¹ 良否	初期 ¹ 生育	倒伏 (%)	折損 (%)	根腐病 (%)	ミルク ライン	稈長 (cm)	着雌穂高 (cm)	稈径 (mm)
1	P9400	4/11	6/9	6/8	7/17	9	9	0.0	9.1	0.0	5.5	245	98	20
2	DKC5210	4/11	6/12	6/11	7/18	9	8	2.5	2.5	0.0	4.0	249	85	23
3	TH2176	4/11	6/10	6/8	7/17	9	8	0.0	5.1	0.0	4.5	255	92	21
4	DKC5110	4/11	6/12	6/11	7/23	9	8	0.0	0.0	2.6	6.5	248	91	23
5	34N84	4/12	6/11	6/10	7/23	8	9	0.0	0.0	0.0	4.0	240	94	22
6	LG30500	4/11	6/13	6/13	7/25	9	8	0.0	0.0	2.5	5.5	293	114	21
7	DKC5911	4/11	6/13	6/12	7/25	9	8	0.0	0.0	5.0	4.0	278	111	23
8	SH5702	4/11	6/13	6/13	7/25	9	8	0.0	0.0	2.5	4.5	269	109	22
9	SH9702	4/11	6/14	6/14	7/30	9	9	0.0	2.5	0.0	5.5	283	130	21
10	SM6343	4/12	6/22	6/24	8/1	9	8	2.5	2.5	0.0	5.0	280	151	21
平均		4/11	6/13	6/12	7/23	8.9	8.2	0.5	2.2	1.3	4.9	264.0	107.5	21.7

¹ 評点で評価した。1 (極不良)～9 (極良)

表3 4月播種試験収量調査結果

No.	品種名	収量(kg/a)			乾物率 (%)	有効雌穂率 (%)	雌穂重割合 (%)	フリックス糖度 (%)
		生草	乾物	TDN				
1	P9400	554.5	164.8	116.2	29.6	92.9	46.1	4.1
2	DKC5210	752.0	194.6	138.3	25.9	102.5	48.1	3.7
3	TH2176	661.5	182.2	128.4	27.6	102.6	45.7	5.9
4	DKC5110	660.0	212.0	151.4	32.1	102.5	49.5	7.6
5	34N84	686.5	216.1	152.9	31.5	102.5	46.9	8.1
6	LG30500	585.7	186.8	133.7	31.9	100.0	49.9	7.1
7	DKC5911	819.2	235.4	166.4	28.7	102.5	46.5	7.7
8	SH5702	813.0	224.5	157.8	27.6	102.5	45.2	7.1
9	SH9702	728.0	229.6	161.3	31.5	97.5	45.0	10.5
10	SM6343	888.7	247.0	166.4	27.8	87.5	34.3	11.7
平均		714.9	209.3	147.3	29.4	99.3	45.7	7.3

[資料名] 令和 6 度試験研究成績書

[研究課題名] 飼料作物奨励品種選定試験

[研究期間] 2021 (令和 3) 年度～2024 (令和 6) 年度

[研究者担当名] 若島亜希子、秋山清、湯本森矢